

Library News

県立福山高等学校
図書館便り 3月号
令和3年3月22日



2021年ノミネート作決定!
本屋大賞

売りたい本! いちばん! 金庫の扉が壊れた

2021年本屋大賞

Supported by **NOLTY** **PAGEM** 手帳ブランドNOLTY/PAGEMは本屋大賞に協賛し、応援しています。

やってきました、【本屋大賞】の季節です。本屋大賞は、新刊書の書店(オンライン書店も含みます)で働く書店員の投票で決定するもので、過去1年の間、書店員自身が自分で読んで「面白かった」、「お客様にも薦めたい」、「自分の店で売りたい」と思った本を選び投票して決める賞です。先日、一次投票の結果、上位10作品が2次投票ノミネート作品として決定しました。大賞発表は4月上旬となります。福高

図書館には伊坂幸太郎さんの「逆ソクラテス」があります。「この作品、ちょっと気になる。」「読んでみたい。」というものがありましたら、伊集院までお知らせください。各本の詳細は、図書館に掲示してあります。

この時期、高校図書館として要チェックのものがもう1つ。【埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本2020】です。2月に発表されました。2019年11月から2020年10月に出版された本から、高校生にすすめたい本を埼玉県の高校司書がピックアップしました。皆さんの読書の参考になること、間違

埼玉県の高校図書館司書が選んだ
イチオシ本2020

1 雲を紡ぐ 伊坂幸喜
2 なぜ僕らは働くのか 若田崇
3 水を縫う 幸太郎
4 逆ソクラテス 伊坂幸太郎
5 おとめ六法 池上彰
6 雲を紡ぐ 伊坂幸喜
7 わたしは美しい庭 美津野あかり
8 仕事本 わたしたちの緊急事態日記 藤かりじゃん
9 あなたを信じよう 高田浩吉
10 夜明けの砂時計 藤かりじゃん

いなし! 福高図書館には池上彰さんの「なぜ僕らは働くのか」と伊坂幸太郎さんの「逆ソクラテス」があります。先ほどの本屋大賞と同じく、詳細は図書館に掲示しますので、「読んでみたい!」という本がありましたら、お知らせください。図書館に来て、チェックしてくださいね♪

新刊紹介

2月に並んだ本です。いかがでしょう？

0類	・仕事と自分を変える「リスト」の魔法 (堀 正岳)
1類	・どんよくの法則 人生がどんどん良くなる (田 久) ・あなたの知らないあなたの強み 宇宙兄弟とFFS理論が教えてくれる (古野 俊幸)
2類	・カカ・ムラド～ナカムラのおじさん (ガワラ//原作)
3類	・ドラえもん探究ワールド自然の脅威と防災 (藤子・F・不二雄) ・頭のいい人は「図解思考」で考える! (永田 豊志)
4類	・スマホ脳 (アンジェ・ハンセン) ・毎日しっかり眠って成績を伸ばす合格睡眠 (江戸川大学睡眠研究所//編)
5類	・はらぺこ万歳! 夫婦ごはん&親子ごはん (たかぎ なおこ) ・「ちゃんとしなきゃ!」をやめれば二度と散らからない部屋になる (なぎまゆ)
6類	・こんな世界を、上手に生きる (酒巻 洋子)
7類	・3色だけでセンスのいい色 見てわかる、迷わず決まる配色アイデア(ingectar・e) ・ゴミ人間 日本中から笑われた夢がある (西野 亮廣)
8類	・文章の問題地図 「で、どこから変える?」伝わらない、時間ばかりかかる書き方 (上阪 徹)
9類	<ul style="list-style-type: none"> ・この素晴らしい世界に祝福を! 13・14 (暁 なつめ) ・神様の御用人 9 (鎌 なつ) ・京都伏見のあやかし甘味帖 2 (柏 てん) ・ベランダの秘密基地 シャベる猫と、家族のカタチ (木村 色吹) ・ホーンテッド・キャンパス 13・14 (榎木 理宇) ・暁花築殿物語 (佐々木 禎子) ・新・魔法科高校の劣等生 キグナスの乙女たち (佐島 勤) ・灰と幻想のグリムガル level.17 (十文字 青) ・余命3000文字 (村崎 羯諦) ・異世界居酒屋「のぶ」 5杯目・6杯目 (蟬川 夏哉) ・約束の猫 (村山 早紀) ・額装師の祈り 奥野夏樹のデザインノート (谷 瑞穂) ・ギフト (原田 マハ) ・薬屋のひとりごと 10 (日向 夏) ・文学少女対数学少女 (陸 秋槎) ・破滅の刑死者 特務捜査CIRO-S真昼の夢 (吹井 賢) ・銀魂THE FINAL 映画ノベライズ (宮本 深礼) ・小説STAND BY MEドラえもん 1・2 (山崎 貴) ・【絵本】すみっこのかくれんぼ (うえたけこ)



春休み前の特別貸出 実施!
3月22日～25日
貸出冊数：無制限
4月9日までに返却

オススメの1冊

【カカ・ムラド～ナカムラのおじさん】



2019年12月4日、中村哲医師は支援先のアフガニスタンで凶弾に倒れました。この本は、中村さんに助けてもらったことを後世に語り継ぐために、アフガニスタンで出版された2冊の絵本『カカ・ムラド～ナカムラのおじさん』と『カカ・ムラドと魔法の小箱』に解説を加えてまとめたものです。『カカ・ムラド～ナカムラのおじさん』は、中村さんがアフガニスタンで行ってきたこと、事実をもとに描かれた創作です。『カカ・ムラドと魔法の小箱』は、作者のイメージする中村さんが登場するファンタジーです。診療所を建てて病気を治したり、日照りが続いて乾いてしまった土地に水をひいて緑に変えたり——。中村哲医師の志を受け取ったアフガニスタンの人々の思い、またアフガニスタンに寄せられた日本からの思い、2つの思いがひとつの形になった1冊です。(双葉社HPより)